

# 山田クリニック ぽすと

平成23年1月号

〒522-0054 彦根市西今町 923-1

Tel 0749-22-7005 Fax 21-3981

<http://www.eonet.ne.jp/~yamadaclinic>

## 診察室から

あけましておめでとうございます。暮れからの大雪で、寒いお正月でしたが、お元気に過ごされましたか？  
今年も一年間、診察室から、健康について、いろいろな話題を提供したいと思っておりますので、よろしくお願ひ致します。さて、今年は認知症の話からはじめてゆきたいと思っておりますが、最初は認知症の始まりについてです。「最近物忘れがひどくなり、ちょっとぼけてきた」といって、受診される患者様が多くおられます。自分で物忘れを自覚している間は、認知症の心配はありません。物忘れをしていることを忘れるようになると認知症が始まってくるのです。そのわかりやすい例が、男性ではひげそり、入浴、着替えなどをしなくなった時です。また、女性では、買い物の支払いに小銭を出さなくなったり、いつも作るおかずの味付けが変わったり種類がかたよって来た時です。このようなことは決して自分では気づかず、他人の指摘がないと判りません。熟年を迎えたご夫婦の方々、ぜひ、お互いをチェックしてみてください。

## 検査室より

### CTとMRの違いは何でしょう？

まずはCTについて説明します。検査はエックス線により撮影し、「輪切り画像」により患部の診断を助けます。画像は大変に鮮明で、しかも撮影は長くても20秒ほどで終了します。肺がん、甲状腺がん、体内出血の診断に向いています。特に、脳内出血など一刻を争う症状の際にはその検査の速さが有効です。しかし、欠点としては撮影の際、エックス線に被爆することになります。しかし、このときの被爆量はけっして身体に悪影響が出るほどではなく心配する必要は要りません。次にMRIについてです。MRIは強力な磁力を利用して体内を撮影する装置で、CTでは映りにくい部分(骨で囲まれた部分)も高精度で撮影できます。また、X線などに被爆する心配もありません。検査の有効な病気などとしては、脳梗塞の兆候の発見にMRIはもってこいです。また腰椎ヘルニアや靭帯の障害、肉離れといった症状の診察にも強みを発揮します。欠点としては、撮影時間が長く(数十分)また、撮影装置内部が狭く暗いため閉所恐怖症の人や、お子さんには撮影が困難な場合があります。

また、禁忌として強力な磁力を利用しているためペースメーカーを使用されている方にはMRIを受ける事が出来ません。  
(放射線技師)

## 季節のことば

### 松の内 (まつのうち)

一般には元旦から七日までが松の内ですが、地方により十五日までを一連の祝日と考え、十五日までを”松下がり”にしている地方があるようです。

門松を取り払うのが松納めとか松送りと言い、外された門松や注連縄(しめなわ)は、一五日の”どんと”の火で焼きます。

## 当院の診察時間のご案内

	月	火	水	木	金	土
午前	○	○	△	○	○	○
午後	○	×	○	×	○	×

午前診察 9:00～12:00 △:水曜日は11:00まで

午後診察 4:00～6:00

## ご連絡

インフルエンザの季節です。  
予防接種をされた方も  
外出後の手洗いうがい  
はお忘れなく。

